

防災基礎知識② — 災害時の対応を学ぶ —

■問合せ…市民安全課 (☎025-520-5660)

いざ、災害が起きたら、どのような行動をとればよいか、あなたはお存じですか。市では、災害の危険性が高まったときに、5段階の警戒レベルに応じて避難情報を発令します。警戒レベル4の「避難指示」が発令された場合には、速やかに安全な場所へ避難してください。どこに避難するのか、あらかじめ家族と決めておきましょう。また、災害に関する情報収集に防災情報リンク集を利用しましょう。



さまざまな機関から発信される、防災情報をキャッチ！



防災情報リンク集

市が発令

警戒レベルと避難のタイミング

警戒レベル	避難情報など	避難行動など
5	緊急安全確保	命を守るために最善の行動をとる
4	避難指示	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者などは避難
2	大雨・洪水注意報など〔気象庁が発表〕	
1	早期注意情報〔気象庁が発表〕	

もっと知ろう！ユニバーサルデザイン①

～みんなが安心して暮らせるまちを目指して～



誰もが安心して暮らせるまちにするために、市では「ユニバーサルデザイン」の普及・啓発に取り組んでいます。

バリアフリーとユニバーサルデザインの違いは？

- ・バリアフリー＝高齢者や障害のある人が、建物や乗り物などを利用する際に不便を感じないで生活できるように障壁（バリア）を取り除くこと
- ・ユニバーサルデザイン＝高齢者や障害のある人だけでなく、みんなが利用しやすいように製品や建物、都市空間、サービスなどをデザイン（計画、設計）すること

こんなことで困っている人がいます

建物の入口に段差があって入りにくい



手すりがなく階段の上り下りがつらい



自転車に乗ったとき、道路の段差で転びそうになった



手洗い場が高くて使いづらい

日本語がよく分からないので、案内が分かりづらい



ユニバーサルデザインで「みんな」が住みやすいまちづくりを推進します

※次回、身近にあるユニバーサルデザインを紹介します。